

R6 金山谷基幹砂防堰堤工事 説明書

R6 金山谷基幹砂防堰堤工事 施工図面

工事名	R6 金山谷基幹砂防堰堤工事
発注者名	国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所
請負社名	辻建設株式会社
実工期	令和 6年 6月1日 ~ 令和 6年10月31日
事業名	砂防・地すべり対策事業

金山砂防堰堤群事業の整備効果及び今年度工事概要

常願寺川右支川湯川左支溪金山谷上流は過去に大崩を起こした鳶山に近接し、これまでも土石流が頻発していることから豪雨時に崩壊した土砂のリスクが高く、下流の富山平野に土砂による洪水氾濫をもたらす危険性があり、金山谷流域内で発生する土石流及び土砂の流出を可能な限り捕捉することが求められます。

このため、金山谷中流域で堰堤整備を行うと共に下流部の急勾配区間については、この区間で発生する土砂の流出を制御するために護岸と床固工を連続して配置し、溪岸の浸食対策を図り、下流域の方々の安らかな暮らしと立山の豊かな自然を守ります。

今年は金山谷着手4年目の年になります。堰堤本工事では、高さ約3.8m~4.8mまで構築されている鋼製堰堤に壁面材(73.2t)及び水抜暗渠の設置を行い、INSEM材(1,853m³)・土砂(1,300m³)の中詰材を敷均し及び締固めを繰り返し施工することによって約3.8mまで鋼製堰堤を構築します。

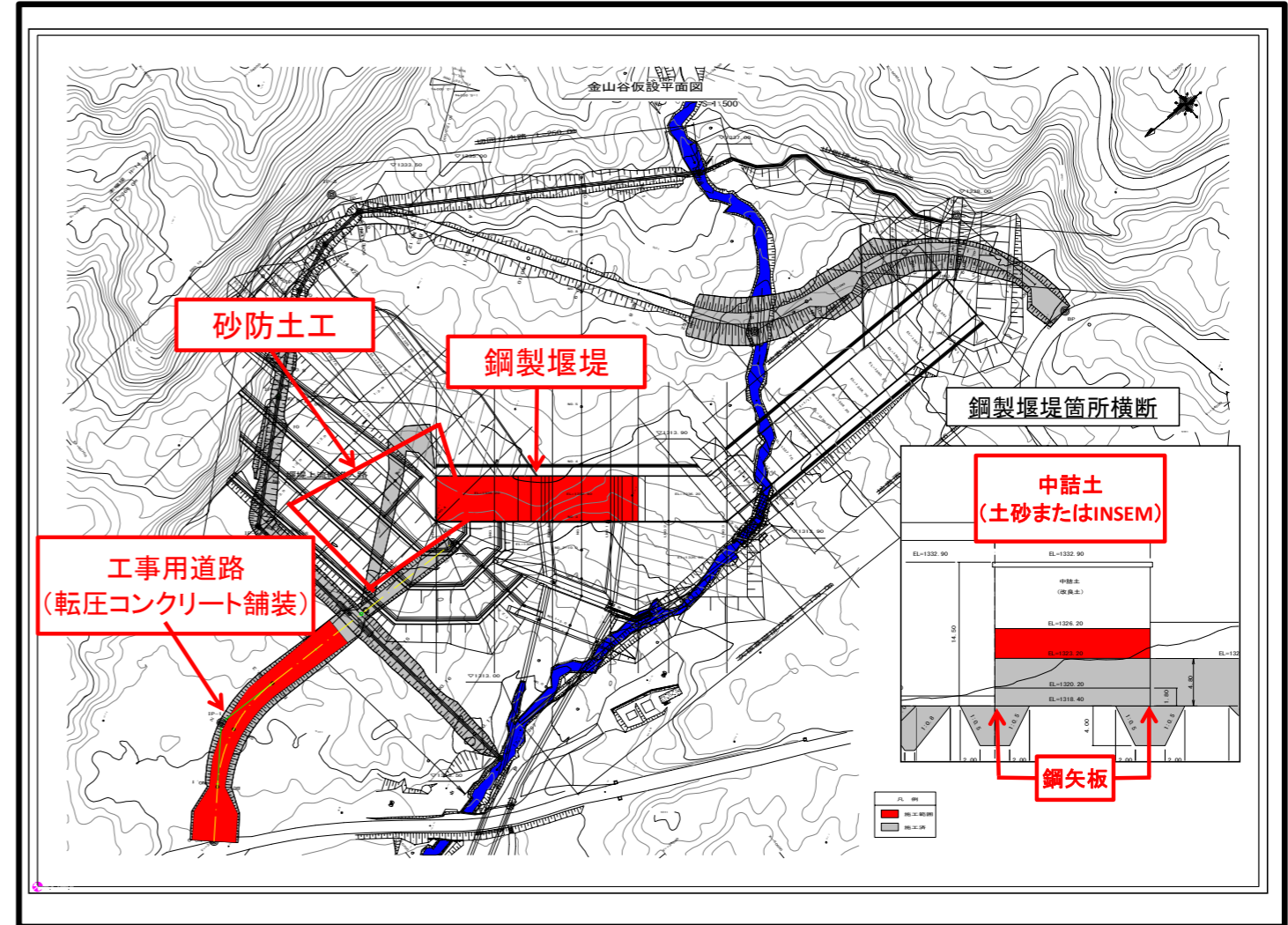
それに伴い、堰堤右岸側袖部の盛土を行う。また、仮設工として工事用道路を延長90mにわたりコンクリート舗装を行う。

位置図



連絡先

発注者	受注者
北陸地方整備局 立山砂防事務所 水谷出張所 TEL : 076-482-1133	辻建設株式会社 TEL : 076-441-2811



工事概要

砂防土工		1式
盛土工		1式
盛土(流用土)		100m ³
盛土(採取土)		2,400m ³
残土処理		1式
整地		1,800m ³
鋼製堰堤工		1式
鋼製堰堤本体工		1式
枠内中詰め	改良土	1,853m ³
	土砂	1,300m ³
壁面材地上部	II w型	73.2t
水抜暗渠		33m
水抜パネル		4基
仮設工		1式
工事用道路工		1式
掘削		100m ³
下層路盤		399m ²
転圧コンクリート		399m ²



R5年度完成